



2011.3.11 東日本大震災

現地支援委員会

ニュースレター

「第33号」

2018年2月21日

from 東北

全国の諸教会・伝道所の皆様、日頃からお支えと励ましをありがとうございます。被災地では東日本大震災から7回目のクリスマスをお過ごししました。新しい住まいでクリスマスと新年を過ごした方もいれば、いまだ仮設住宅におられる方もいます。そんな被災地のクリスマスを覚えて全国からお寄せいただいたお祈りやプレゼントに心から感謝いたします。今号では、各支援場所でのクリスマスの様子をお届けします。

各支援場所でのクリスマス



大槌町からの報告

12月14日(木)、山形教会・盛岡教会から計4名で全国から届いたプレゼント(感謝!)を届けるために大槌町を訪ねました。第7仮設は3名の方が集まってくさいました。話題は、新しい家の建築や引っ越しのこと、亡くなられた方のこと。寂しい会となりましたが、お届けしたプレゼントで笑顔を見ることができました。第4仮設には14名の方が来てくださり、みなでおいしい御馳走を食べました。「きよしこの夜」を歌い、楽しいひと時となりました。安渡公民館には12名の方が集ってくださいました。釜石にあるバプテスト宣教団の方も来られ、不思議な繋がりには驚きました。大槌町の仮設住宅は5月をめどに集約され閉じられる方向とのことです。住宅や新しい道路など、町づくりは進められておりますが、まだ見通しの立たない方もおられます。これからのお一人おひとりの生活を覚えてお祈りください。



大槌 第7仮設



大槌 第4仮設



第4仮設 お花を差し上げる



12月の大槌町



安渡公民館にて



大槌 復興住宅

牡鹿半島からの報告



シクラメン



集会参加者

日本バプテスト連盟宮城チーム様
早いもので、今年も残すところわずかになりました。初雪も降り、寒さも増してきましたがいかがお過ごしでしょうか。
今年度の仮設保育所は在所児が1名(年長児)となりましたが、地域的なこともあり、保育所として存続され、2名の職員とともに楽しく過ごしてまいりました。来年度は2名入所予定です。
クリスマスが近くなり、子どもにとってはワクワクな季節!
先日、お菓子の詰め合わせやシクラメンの花など、たくさんのクリスマスプレゼントを届けていただきまして、大変ありがとうございました。先生たちの分もあり、とっても嬉しかったです。
本当にありがとうございました。
年末ご多忙の新ではございますが、お体に気をつけて良き新年をお迎えください。
敬具
平成29年12月15日
石巻市立仮設保育所
所長 佐々木 仁子



緑ヶ丘仮設からの報告



お茶っこにて



クリスマス・スノードーム



東浜小学校・荻浜保育園は隣接しています



出来上がったクリスマスケーキとともに



諸教会からのプレゼント
仮設に残った方々も3月には引っ越し予定

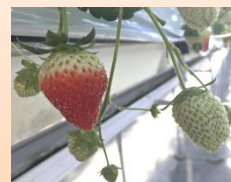


東浜小学校 鈴木教頭先生(右)
小学校と保育園へのプレゼントをお渡ししました

亘理からの報告



亘理 お配りしたプレゼント



亘理 今年のいちご



訪問したお宅にて



亘理 吉田浜の現状

東日本大震災募金をお献げください。2018年度も全国の皆様とともに心を合わせて、被災地の方々に寄り添い、思いを分かち合っていきたいと願っています。変わらぬお祈りをお願い申し上げます。

【震災募金口座】郵便振替 00140-9-180881
宗教法人日本バプテスト連盟総務部